



文責:小寺博喜

<学校教育目標>

自らかかわり 自ら学ぶ児童の育成

<めざす児童像>

自分力 自ら伸びようとする子

学ぶ力 自ら目標を立て学ぶ子

かかわる力 自らよりよい関係を築く子

**新**年度がスタートしています。地域のみな様、保護者・ご家族のみな様、令和4年度も引き続き雲雀丘小学校をよろしくお願いいたします。4月8日には、ひとつ上の学年に進級した子どもたちが元気に登校してきました。新しい職員をお迎えする着任式では、児童を代表して6年生3名が、あいさつをしました。はっきりとした声で、ゆっくり、堂々とあいさつする3人の姿が、とても頼もしく感じられました。



**始**業式では、子ども達に意識してほしいことについて、次のような話をしました。うなずきながら聞いている児童もいました。以下、私の話です↓

おはようございます。3月まで、1年生だった人は2年生に、2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に、そして5年生はついに6年生になりましたね。みなさん、進級おめでとうございます。新しい学年、新しい季節、新しい気持ちで、今日から新しい1年が始まります。新しい1年のスタートにあたって、私からみなさんに2つの話をします。

1つ目は「自分で考える」ことです。色々な勉強や活動をしていて、「わからないこと」や「できないこと」がある時、みなさんはどうしていますか？すぐに、「わかりません」「できません」と言って、先生や大人に助けられている人は、いませんか？困っている時に助けをもらうことは、悪いことではありません。私がみなさんに言いたいことは、助けをもらう前に、まずは自分

で考えて、わからないこと、できないことに向かって挑戦してほしい、ということです。

今の世の中は、予測できないことが起きたり、初めての場面に出会ったりすることがあります。そんな時でも「自分で考える」力をつけておくと、今だけでなく、大人になってからも、きっと役に立つはずですよ。まずは「自分で考える」力、自ら学ぶ力をつけていきましょう。

2つ目は「心のエネルギーをためる」ことです。

みなさんは、けがをしている人がいたら、きっと「助けてあげたいな」と思いますよね。でも、そんな気持ちになれるのは自分自身が元気な時です。自分が大けがをしていてフラフラになっていて元気がない時に、けがをしている人がいたとしても元気よく「助けてあげますよ!」とは、なかなか言えないですよ。

それと同じで、自分の「心のエネルギー」がたまっていないと、人に優しくしたり、親切にしたり、助けてあげたりして、自らかかわることは難しいのです。これからはじまる学校生活の中で、「心のエネルギー」がじわーっとたまっていくといいですね。でも、いったいどうすれば自分の「心のエネルギー」がたまるのでしょうか？



それは、今はヒ・ミ・ツです。あれれ、さっき1つ目の話をしましたよね。そう、まずは「自分で考える」ことです。どうすれば、「心のエネルギー」がたまるのか、まずは自分で考えてみてください。先生たちにもヒミツにしているので、ぜひ先生たちといっしょに考えてみてください。

**新**しく雲雀丘小学校にやってきた職員です。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 小寺博喜(こてらひろき) 阿須那小学校より

教諭 原田万里(はらだまり) 今福小学校より

A L T Wei Brenda(ウエイ ブレンダ) 新規

**入**学式が4月11日(月)にありました。今年度は7名の1年生が入学してきました。ご入学おめでとうございます。小学校に入学して約10日、7人とも、すっかり学校生活を楽しんでいるようです。



入学してきた1年生7名と、転入されてきた友達1名と合わせて、全校児童50名となりました。これからみんなで協力しながら学校生活をおくります。様々なことをともに楽しみ、色々なことをともに乗り越えながら、一人一人が輝いている雲雀丘小学校でありたいと思います。

**職**員を紹介します。全員で力を合わせて雲雀丘小学校の子どもたちの教育に力を注ぎます。

校長	小寺 博喜(こてら ひろき)
教頭	大床 敏之(おおとこ としゆき)
ひばり学級担任	大野 史子(おおの ふみこ)
あおぞら学級担任	尾崎 祐二(おさき ゆうじ)
1年担任	野上 泰美(のがみ やすみ)
2年担任	細川 有紀(ほそかわ ゆき)
3・4年担任	藤原 光子(ふじはら みつこ)
5・6年担任	原田 万里(はらだ まり)
養護	有田 君枝(ありた きみえ)
主任	佐々木 友幸(ささき ともゆき)
用務員	曾田 弘美(そた ひろみ)
学校司書	大屋 昭子(おおや あきこ)
学習支援員	桑原 佐和子(くわばら さわこ)
A L T	Wei Brenda(ウェイ ブレンダ)

**朝**登校してくる子ども達を迎えるため、学校近くの道路に立っていると、地域の方々をお見かけします。畑や花壇で作業をしながら子ども達を見守ってくださる方、一人で歩いている子どもを気にかけて話しかけてくださる方、子ども達が安心して歩けるように車のスピードを緩めてくださる方。あらためて、多くの地域の方々に子ども達を見守っていただいていることを実感しています。私も地域の方を見かけたら、できるだけ自分から声をかけるようにしていますが、その場合、どなたも丁寧にお返事をしてくださいます。いつもは私からあいさつをしていた自転車通勤の方が、先日は「おはようございます!」と先に声をかけてくださいました。うれしかったです。また、別の日には、卒業生といわれるご年配の方が学校に立ち寄られました。コロナ禍だからと校舎には入れず、わずか数分で帰られました。私はちゃんとごあいさつしていなかったもので、少し追いかけて、あらためてごあいさつをし、お別れしました。すると、後から学校に電話があり、わざわざ感謝の気持ちを伝えていただきました。ありがたかったです。これらの出来事を振り返り、「こうして人と人がつながるんだな・・・」と、あらためて自らかかわることの大切さを実感しているところです。



## 主な行事予定

《4月》

- 22日(金) 書取会
- 23日(土) 授業公開日・PTA 総会
- 25日(月) 振替休業日
- 27日(水) ALT 来校、眼科検診、委員会
- 28日(木) 一年生をむかえる会、計算会、家庭確認日
- 29日(金) ● 昭和の日、石見陸上大会

《5月》

- 2日(月) 全校朝礼、家庭確認日
- 3日(火) ● 憲法記念日
- 4日(水) ● みどりの日
- 5日(木) ● こどもの日
- 10日(火) 内科検診
- 11日(水) ALT 来校、内科健診、委員会
- 12日(木) 耳鼻科検診
- 13日(金) 書取会
- 15日(日) PTA 奉仕作業
- 16日(月) 安全点検
- 17日(火) スクールカウンセラー来校
- 18日(水) ALT 来校、委員会
- 20日(金) 計算会